


イベント・その他講座のご案内

イベント予定

 決まり次第ご案内いたします。

特別講座の予定

 「ZOOM入門講座」を予定しております。日程等詳細は決まり次第、改めてご案内させていただきます。

あとがき

▶緊急事態宣言が1か月延長されたのを受け、確定申告の期限も1か月先の4月15日までに延期されました。申告窓口の混雑を避け、密を防ぐのが目的のようです。こうなってくるとますます電子申告への流れが加速していきそうです。▶私も事業主として確定申告を毎年行っていますが、依頼している税理士事務所ではすでに電子申告が行われています。今後はマイナンバーカードを取得して、個人でもネットで行う電子申告が主流になりそうです。▶ワンポイント講座でもご紹介させていただきましたが行政サービスもどんどんオンライン化が加速しています。移動先ではスマホ・タブレット、自宅ではパソコンという形で使えるのがベストですね。最低限スマホ、タブレットをとということになり、それも困難であれば無料貸与という方向になるんでしょうね。

営業時間（ご予約・ご変更は0120-973-154まで、お早めにご連絡下さい。）

水・金： AM8:50～PM 8:00

月・木・土： AM8:50～PM 5:00

日： AM8:50～AM12:10（休み：火・祝日）

URL：http://dekirupc.com/ e-mail：takasaki@dekirupc.com

住所：〒985-0862 多賀城市高崎2丁目28番1号



教室開業19周年！感謝をこめて会報をお届けします。

ほのぼの通信

3月号 (171号)

令和3年2月15日 発行



ありがとうございます！

しびれるような寒さが続いています。どうか体を冷やさないよう暖かくしてお過ごしください。

皆様にご意見をいただきたくお願い致します。ZOOM講習会を行おうと考えていますが、どのようにしたらよいか決めかねています。講習会にご興味のある方がいらっしゃいましたら、何でも構いませんので、いつもの講習の合間にも、ZOOMに関するご質問やご意見を何なりとお寄せいただきたくお願い致します。

それをもとに講習の内容と進め方をきめたいと思います。またまったくほかにご希望の講座やご興味のあるテーマなどがございましたら併せて頂戴できれば幸いです。

< 今月の偉人の言葉 >

一念発起は誰でもする。実行努力までならみんなする。そこでやめたらドングリの背比べで終わりなんだ。一歩抜きんでるには努力の上の辛抱という棒を立てるんだ。この棒に花が咲くんだ。

桂小金治氏の父

日々是好日



独身時代、4年ほど東京に住んでいたことがありました。当時はまだバブルの熱狂がさめやらぬ騒々しい時代でした。東京はどこに行っても人であふれていて、夏の蒸し暑くて身のおきどころないようなじっとりとした空気がどうしても好きになれませんでした。

仕事もかけだしのSEでしたから、毎日緊張の連続で気の休まる暇もありませんでした。残業も多く、休日出勤もありましたから、休みの日は疲れて寝ているか、東京から離れた自然豊かな場所に行きたいとばかり考えていました。車を購入し、暇を見つけてはドライブをしていましたね。

だから東京の街中で遊んだことはほとんどありませんでした。渋谷も原宿もちよっと通り過ぎたぐらいでショッピングはもちろん、食事もしたこともなかったと思います。

でも、仕事は大変でしたがとても貴重な体験でした。社会人として基礎をその4年間で学ばせていただきました。たった4年ですが、その時の経験がいまの私を支えています。東京での生活はどうしても好きになれませんでした。その時に学んだことはかけがえのない貴重な体験でした。

そして今、その4年間をもっと充実させられたのにと後悔しています。もちろん職場経験は十分できたのですが、せっかくの文化芸術に全く触れてこなかったからです。演劇やコンサート、美術館や博物館、すぐ近くにあつて、会社帰りや休日にすぐ行ってこれたのに何にもしてこなかったからです。当時は何にも見えていなかったんです。

ワンポイント講座



渋谷区で区内に住む高齢者にスマートフォン3000台を無償で貸与する実証実験を行うと発表しました。9月の配布を目指し、業務委託する事業者の公募を始めたようです。

渋谷区に住む65歳以上の高齢者は約4万3000人で、このうちスマートフォンなど情報機器を持たない人は、災害時の情報収集やコロナ禍の「新しい生活様式」で求められる新しい行政サービスの活用を支障が出るおそれがあることから。

スマートフォンを使ったことのない高齢者に機材を貸し出し、講座やコールセンターを通じて日常的に活用する支援を行うようです。さらにZoomなどのWeb会議システムを使って“オンライン健康相談”などでの活用も想定しているとのこと。

今はまだ実証実験の段階ですが、教育の場でもタブレットの活用が叫ばれて久しいのですが、今後それが本格化して来るのかもしれない。

大企業が本社ビルを売却して移転する動きが活発化しているのも、オンライン化が背景にあり、この動きはコロナ禍での一過性のものではないと多くの人々が認識していることの表れなのだと思います。

さあこれから私はどうしたいのか全く分かりません。パソコン教室とてこれまで通りで言い訳がありませんから、どう変わっていくのかまだイメージができていません。